

ゆりかご だより



2019年7月発行 No.29



例年より遅い梅雨入りとなり、ここしばらくは蒸し暑い日が続きそうです。生活リズムを整えてしっかり睡眠をとり、体調管理に気をつけましょう。6月の病児保育室ゆりかごは、感冒の他、ヘルパンギーナ・手足口病・アデノウイルス感染症・感染性胃腸炎のお子さんのご利用がありました。感染性胃腸炎のお子さんは下痢や軟便の回数が多くおしりもかぶれやすくなります。オムツ交換の度にお湯で洗い流すようにし、お尻への刺激が少しでもやわらぎ気持ちよく過ごせるようにしました。

6月9日(日)『一次救命講習』を行いました

心肺蘇生法、AED 使用法、異物除去法などを実習しました。お子さんが急変した場合や、日常生活の場面、また災害時にも生かせるよう、スタッフ全員真剣に取り組みました。



ゆりかごでの遊び

体調を見ながら好きな遊びを楽しめるようにしています

絵本タイム



ままごと



もぐもぐ

お人形のお家は大人気♡



お医者さんになって



もしもし

◇登録後のご利用には◇

受診後、医師連絡票をご用意の上お電話下さい。



堺市病児・病後児
保育診療情報提供書
(医師連絡票)

※詳しくはお問合せ下さい

看護師より

～手足口病と診断されたら～

手足口病は、名前の通り手の平・口の中・足の裏に発疹を伴う夏に流行する風邪の一種です。とくに口の中の発疹の程度によっては、痛みを伴い食欲や水分摂取量が低下することがあります。柑橘系のジュースなどは痛みが増強する可能性もあるため避け、食べ物ものど越しのいい物を選んで与えてあげましょう。



手足口病は乳幼児がかかることが多い病気ですが、大人でもかかることがあります。子どもより大人の方が、症状が重くなるのが特徴で、歩けないほど足の裏の痛みを伴う発疹、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が出る場合があります。手足口病は原因ウイルスが複数あり、何度もかかる場合があります。子どもさんが手足口病と診断されたら、保護者の方も手洗い・うがいを念入りにおこなう、お子さんの看病にはマスクをつけるなど、感染しないように注意しましょう。



堺市訪問型病児保育センター

サポート会員が利用会員の自宅等を訪問し、病気などのお子さんを保育します。

病児保育施設への送迎も行います。

詳しくはホームページをご覧ください

<http://yurikagonetwork.com/houmon>



病児保育室ゆりかご

事前登録は随時受け付けています。

電話受付時間 平日 8:00~18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042

電話/FAX 072-234-6880

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>



次回

休日登録説明会

7月7日(日)

10:30~11:30

(要予約)

